

2019年6月6日

報道関係者各位

株式会社電算システム

**ゆうちょ銀行と払込票を利用したスマホアプリ決済サービス「ゆうちょPay」サービスを開始。**

～「銀行Pay」導入銀行とも順次相互に連携予定～

株式会社電算システム（岐阜県岐阜市、代表取締役社長執行役員 COO 田中靖哲、以下「電算システム」）は、コンビニ収納代行サービスにおいて、株式会社ゆうちょ銀行（以下「ゆうちょ銀行」）とスマホ決済サービス「ゆうちょ Pay」の取り扱いを2019年6月7日より開始いたします。

「ゆうちょ Pay」はゆうちょ銀行の口座をお持ちのお客さまが、ゆうちょ銀行とご契約いただいた店舗等での代金のお支払いの際、専用のスマートフォンアプリを操作する事で、予め登録したゆうちょ銀行口座から代金を即時に引き落とし、クレジットカードの登録や事前チャージ等の必要がない、銀行口座直結型の決済サービスです。

本件提携により、「ゆうちょ Pay」で払込票のバーコードを読み込むことで即時に商品・サービスの代金や公金（※1）の支払いを完了することが可能となります。ゆうちょ銀行の通常貯金口座数は約1.2億口座であり、潜在的ユーザーの規模が大きいことから「ゆうちょ Pay」の広がりが予想され、収納企業への導入メリットにつながると考えております。

また、本サービスは銀行口座直結型スマホ決済サービス「銀行 Pay」のマルチバンク決済機能（銀行間の相互乗り入れ）（※2）を導入しており、「銀行 Pay」参加行は、同機能により加盟店の共有化が可能となる予定です。これは、同機能を導入する「銀行 Pay」参加行のスマホアプリユーザーであれば、アプリに登録した銀行の加盟店でなくても支払いが可能となることであり、電算システムの収納企業の支払いも同様となります。

電算システムでは、最初の「銀行 Pay」サービスとして、「ゆうちょ Pay」の提供から開始し、順次「銀行 Pay」参加行のスマホアプリ決済サービスの準備が整い次第、提供を行う予定（※3）です。

電算システムは、これまで提供してきたスマホアプリ決済サービスと同様に、本サービスをコンビニ収納代行サービスの『特約』として提供いたします。電算システムのコンビニ収納代行サービスをご利用いただいている一般企業及び公共団体は、「銀行 Pay」を特約に加するだけで、従来の運用フローを変えることなく、「ゆうちょ Pay」および「銀行 Pay」参加行のスマホアプリ決済サービスを導入することが可能となります。

※1 公金の取扱いは2019年9月頃の開始を予定しております。

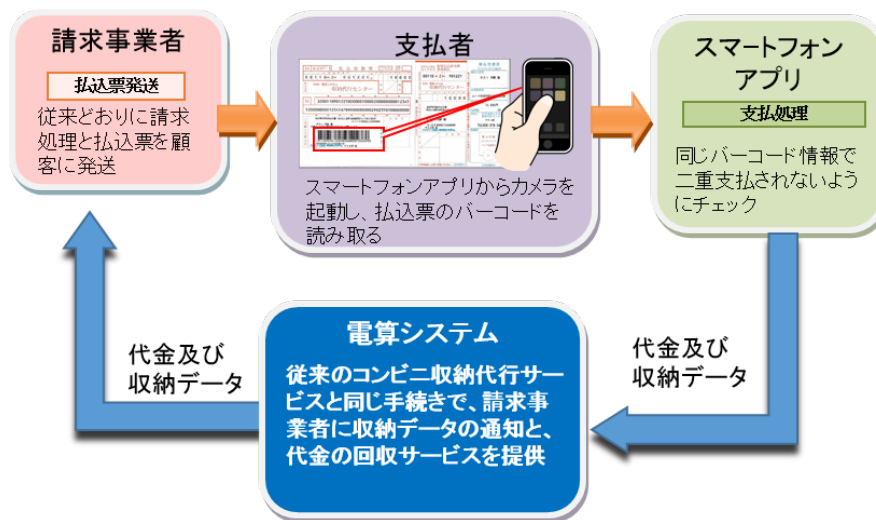
※2 「銀行 Pay」マルチバンク決済機能の詳細は、「銀行 Pay」の基盤システムを提供する GMO ペイメント ゲートウェイ株式会社のサイト <https://www.gmo-pg.com/service/ginkopay/> をご参照ください。

※3 「銀行 Pay」参加行のスマホアプリ決済サービスとの連携は2019年9月以降を予定しております。

## ■「ゆうちょ Pay」の利用方法



## <払込票を利用したアプリ決済サービス概要図>



電算システムは、これまでも「PayB」、「LINE Pay 請求書支払い」、「楽天銀行コンビニ支払サービス（アプリで払込票支払）」、「さるぼぼコイン」など、払込票を利用したスマホアプリ決済サービスを提供してきており、今回のでスマホアプリ決済サービスの導入は5つ目となります。今後もコンビニ収納代行サービスのパイオニアとして、払込票を利用した決済方法をより便利な決済サービスにバージョンアップして、提供してまいります。

## ■電算システムについて

電算システムは1967年（昭和42年）に岐阜県で創業し、独立系総合型情報処理サービス企業として、情報サービス事業と収納代行サービス事業を展開しております。

情報サービス事業はさらに、①ソフト開発とシステム環境の構築までを行うシステムインテグレーション②データ処理や各種帳票の発行の運用等を提供するビジネスプロセスアウトソーシング事業とデータセンター事業を行う情報処理サービス③アプリケーションソフトやシステム機

器・サプライ用品の販売を行う商品販売の3つのサービスで構成されております。

収納代行サービス事業は、1997年（平成9年）に民間企業初のコンビニ収納代行サービスを開始して以来、総合決済サービスプロバイダとして決済サービスと国内外の送金サービスを提供しております。

現在はデータセンターを中心にしたクラウドサービス事業を3つめの主要事業にすべく、積極的に取り組んでおります。

詳細については電算システムのホームページ（<http://www.densan-s.co.jp/>）をご覧ください。

本リリースに関する問い合わせ先

<報道関係者様からのお問合せ先>

株式会社電算システム  
総務部 後藤  
電話：058-279-3456

E-mail: [kikaku@po.densan-s.co.jp](mailto:kikaku@po.densan-s.co.jp)

<製品・サービスに関するお問合せ先>

株式会社電算システム  
決済サービス事業部  
電話：058-279-3482

E-mail: [ec-tokyo@densan-s.co.jp](mailto:ec-tokyo@densan-s.co.jp)